

第3回しらさぎ杯小学生大会特別ルール

改訂:2016.2.14

作成:2015.12.1

しらさぎ実行委員 競技委員会

本大会のルールは、現行の日本バスケットボール協会公式競技規則(中学生以上)とミニバス競技規則を融合した下記のローカル・ルールを適用して、実施する。

- 1) 1試合は1ピリオド6分(正式計時)×4クォーターとし、インターバルは1分でハーフタイムは3分間で練習は出来ない。原則定刻スタートとするが、遅延した場合の次試合間は5分とする。
- 2) ゲーム中で取れるタイム・アウトは、前半(1・2Q)と後半(3・4Q)で各1回ずつとする。
選手交代は、ゲーム・クロック停止時であればいつでも出来る。
4Q残り2分以降タイム・アウト時のフロント・コートからのスローインは適用しない。
- 3) 3ポイント・ショット(エリア)を採用し、ショット・クロックも24秒ルールとする。
ただし、リセットのタイミングは30秒ルールと同様とする。またバックパス・ルールは採用しない。
- 4) 制限区域を含むコート・デザインは、中学生以上のサイズと同様とするがノーチャージ・セミサークルは採用しない。(フリー・スロー・ラインについても、一般競技規則と同じ距離とする。)
- 5) 延長戦は、3分間の延長時限を1回行い、それでも同点の場合は1回3分間2点先取チームを勝者とする。
- 6) スコアシートは、ミニバス用を使用する。
- 7) ベンチは組合せ表で番号の若い方が、白色ユニフォームとしTO席に向かって右側とする。
各チームは必ず濃・白色ユニフォーム両方を準備すること。【別紙参照】
ベンチ入り出来るのは、選手15名以内とチーム・スタッフ4名までとする。
ユニフォームのアンダーに着用するシャツとガーメントについては出来る限りユニフォームと同色とし、はみ出さない状態のものであれば、着用しても構わない。(Tシャツの着用は認めない)
- 8) 審判は原則、帯同審判とし必ず正規のレフリーシャツを着用すること。
- 9) 初日女子の同率時順位決定について …… ①得失点差にて決定する。
②総得点数にて決定する。(但し延長時得点は除く)

大会注意事項



1. 競技場フロア内は、土足厳禁です。各会場の利用規則に従って下さい。
2. 2F観覧席に各チーム所定の場所を決め、表示しています。荷物はその場所に置いて下さい。
3Fサブコートでゲームのあるチームも、試合時に必要な物のみ持って上がる様にお願いします。
(3Fに荷物を置く事の無い様に協力願います)
3. 貴重品並びに荷物等の管理は、各チームの責任において行って下さい。
(主催者側は、一切の責任を負いません。)
4. TO割当は各チームで振り分けられているので、担当ゲーム開始予定時刻には決して遅れることの無いように準備し、ゲーム中は必ずコーチング・スタッフが1名は後方でサポートすること。
5. 本大会中の事故(ケガ・破損・盗難等)が生じた場合は、参加各チームの責任で処理願います。
6. 競技フロア以外でのボールを使った練習は出来ません。また体育館内の各ロビーにおいてもストレッチ程度は可能ですが、ランニング等のウォーミング・アップは屋外(球場西側の公園内)にて行って下さい。ただし、他の団体等に迷惑の掛からないようにお願いします。
7. 鳴り物による応援は、一切出来ません。
8. 飲食(昼食)については、2F観客席及び屋外でお願いします。競技場フロア及び各ロビーは厳禁です。
9. 会場内にはゴミ箱はありません。チーム内で出たゴミ(弁当がらや持ち込んだペットボトルなど)、各チームの責任において必ずお持ち帰り下さい。
10. 会場使用等、大会参加マナーを遵守していただき、円滑な試合運営にご協力をお願いします。